

# 木曾川町連区

# 第18号

## 地域づくり協議会だより

発行日：平成28年2月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会  
一宮市木曾川町内割田一の通り27（一宮市木曾川庁舎内） 電話：84-0005

ホームページ  
メールアドレス

<http://138kisogawa.org>  
[k-chiki@orihime.ne.jp](mailto:k-chiki@orihime.ne.jp)

### \*\*\* 団体紹介 \*\*\*

#### 『一宮市社会福祉協議会木曾川町支会』の活動について

一宮市の社会福祉協議会は、連区単位に社会福祉協議会の支会が設置されています。

木曾川町支会の組織は、連区長さんを支会長にあて、区長さん・連区役員さん・民生委員さん・公民館長さんをはじめ、連区で活動されている各種団体・学校・PTAの代表の皆さんで役員会・評議員会を構成し、支会活動などについて協議していただいております。

活動費は、例年5月頃に町内会を通じてお取りまとめいただき、「1世帯500円の社協会費」を支会活動の貴重な財源として活用させていただいております。

事業は、指定事業として、敬老会の開催や見守りネットワーク事業、ひとり暮らし老人ふれあい事業を援助しています。また、地域独自事業として、児童の健全育成事業、中学校区青少年健全育成事業、公民館活動、交通・防犯活動、防災訓練及び連区内の各種団体への助成を通じて地域の福祉活動を支援しています。さらに、災害福祉基金の積み立てをしております。

なお、選択事業として、災害時要援護者支援活動事業があります。木曾川町支会では行っておりませんが、この事業は、大規模災害時に一人や家族の援助だけでは避難できない人が、地域で見守ってくれる人に支援を依頼する地域の協力体制を進める事業です。この事業を行う場合は、民生委員さんや町内会、老人クラブなど、幅広い方々のご協力が必要です。

支会活動をご紹介させていただきましたが、連区のみなさん方のご理解・ご協力が無くては出来ない活動です。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



木曾川町支会 役員会・評議員会

@@@@ 広報部会より @@@@

“ 木曾川町連区地域づくり協議会の『ホームページ』へ アクセスしてください！！”

木曾川町連区の行催事予定や公民館からのお知らせ、木曾川幹部交番通信などのお役立ち情報を掲載しています。 “木曾川町連区” で簡単に検索できます。

## \*\*\* 幼稚園紹介 \*\*\*

### 木曽川花園幼稚園

### ～遊んで 学んで 大きく育つ～

昭和30年の開園より、今年でちょうど60年。満3歳児クラスも含めて、200名程の子ども達が通う当園では、『楽しく遊び 楽しく学ぶ』ことを、園生活の基本としています。

家庭的な雰囲気の中、たくさんの経験を通して育む、「やってみよう！」という前向きな気持ち、そして、「自分でできた！」という達成感を大切にしながら、常に一人ひとりに目を配り、適切なサポートができるよう、全職員が気持ちをひとつにして、日々、保育に臨んでいます。

一年の締めくくりとなる3学期は、子ども達が楽しみにしている発表会やお別れ遠足、またお別れ会。。と、行事もたくさんあります。元気いっぱい、そして、思いやりのある、とてもやさしい花園KIDSとともに、一日一日を大切にしながら、素敵な笑顔あふれる毎日していきたいと思っています。



ホームページの『かめのひろちゃんブログ』も、是非ご覧ください！  
“木曽川花園幼稚園”で、検索して下さいね♪

### 木曽川幼稚園

### ～ 思いやいを育む ～

暑くても寒くても全力で園庭を走り回る元気な子ども達があります。若いけど子ども達のことを理解しようとするすてきな先生がいます。みんなきそがわ幼稚園にとっては大切な宝物です。

きそがわ幼稚園では、四季折々の行事や製作、日々の保育や遊びを通して様々な経験をします。園庭で咲くお花を友達と一緒に見つけて季節を感じ、「お花が咲いた！」虫を見つけては「あっ、へんな虫！触ってみようか？かむかな？」「せんせーなんか入れるものちょうだい！」子ども達は全ての感覚を使って触れ、感じ、経験することでどんどん自分の周りの世界を広げていきます。



「おかあさん、おみやげあるよ！」  
石ころや枯れて落ちた葉っぱ、どんぐりや小枝でいっぱいになった制服のポケットを大事そうに押さえながら帰る子がいます。私達大人にとってはただの“物”でもその子にとっては大切な大切な宝物。一つひとつ吟味して選んでいるその子に「そんなのポイしなさい！」なんてとても言えませんよね。

友達関係でも自分の思いが伝わらずぶつかってしまうことも度々あります。そんな時は“相手はどう感じたかな？”“次はどうすればいいのかな？”少し立ち止まって先生やお友達と一緒に考え、心の成長を大切にしたい子育てをしています。

「みんなが嬉しいと私も嬉しい」そんな気持ちをみんなが持ってくれるような保育を目指しています。